

# 吉田みのるの MY 通信

Minoru Yoshida



## 6月議会特集号

「副議長」の任期を無事に終えることができました。様々な経験を行うことができ、充実した1年間を過ごすことができました。ありがとうございました。そして、今議会から2年間「建設委員会の委員長」に就任しました。副議長の経験を活かし、建設分野の課題に取り組んでいきます。引き続きのご支援を宜しくお願いいたします。

想いがみのる  
願いがみのる  
必ずみのる  
吉田 みのる

### 2期目の主な役職

- ◇建設委員会 委員長
- ◆市立医療センター運営委員会 委員
- ◇次世代 かすかべ！ 幹事長
- ◆春日部市「庄和大風文化保存会」 顧問
- ◇西宝珠花区 会計
- ◆防災士

### ◆ 6月議会補正予算の主な内訳 (一部抜粋)

#### ○低所得者支援及び定額減税調整給付事業 約29.6億円

- ① 新たに住民税非課税又は均等割のみ課税となる世帯に、1世帯10万円を給付
- ② ①の世帯の内、18歳以下の児童1人当たり5万円の給付
- ③ 定額減税をしきれないと見込まれる方に給付

※①～③の対象の方には申請書が郵送されるので、すぐに申し込みをしてください！！

#### ○庁舎管理事務 ▲約2億円

旧市役所の解体工事スケジュールの見直しにより今年度の予算は減額。令和6年度は約3.4億円、令和7年度は約13.6億円(合計約17億円)となり、令和7年度末までに解体され、その後公園になる予定。

#### ○中学校等避難所空調設備工事の請負契約の締結について 約8.3億円

#### 小学校等避難所空調設備工事の請負契約の締結について 約5.5億円

災害時の避難場所として、避難所の生活環境の改善を図るとともに、子どもたちを熱中症などの健康被害から守るため、空調(エアコン)を設置する工事の契約。完了予定は、令和7年3月25日まで

対象校(中学校):武里・大沼・緑・大増・春日部南・飯沼・江戸川小中

(小学校):粕壁・正善・藤塚・小淵・川辺

#### ○川辺小学校校舎トイレ改修工事請負契約の締結について 約2.4億円

#### 桜川小学校校舎トイレ改修工事請負契約の締結について 約2億円

第2次春日部市総合振興計画に基づき、川辺・桜川の校舎トイレ改修工事を行うための契約。完了予定は、令和7年2月28日まで

#### ○財産の取得について(春日部市春日部消防署備後分署災害対応特殊救急

#### 自動車及び高度救命処置用資機材) 合計 約3.7億円

救急車(2.3億円)と、救急車に積載される資機材(1.4億円)の売買契約。

#### ○財産の取得について(春日部市春日部消防署災害対応特殊消防ポンプ

#### 自動車 CD-II型(13mブーム付) 約1.2億円

消防車の売買契約。



# 6月議会で取組んだ一般質問について（一部抜粋）

## 春日部桐箆筒から繋がる姉妹都市へ

○春日部市の桐箆筒が、「春日部桐箆筒」として国（経済産業省）が指定する「伝統的工芸品」に指定された経緯を伺う。  
↓伝統的工芸品としての5つある要件を全て満たし、江戸時代初期からの伝統と技術が認められ、昭和54年8月3日に伝統的工芸品として指定される。



→ 市役所1階に展示されている桐箆筒

○先人や職人の想いを継承するために立ち上がった「春日部桐たんす組合」等が設立された経緯と活動内容を伺う。

↓伝統工芸としての火を絶やさぬために、数人の有志が集まり「春日部桐たんす組合」を設立。各地イベントでの展示・販売に取り組み。活動の中で日光東照宮等での展示会や海外展開を行う新たな組織を立ち上げ、調査研究を行い、フランス・パリで展示会を開催。更に新たな組織を設立する。

○パリでの展示会開催にあたって、パリと春日部の産業や文化が非常に似ている部分が多いと伺った。

①桐製品が好まれて人気  
②漆製品が人気（かすかべ親善大使・人間国宝の増村先生の存在）

③エッフェル塔の近くの並木通りの街路樹は、桐の木が百数十本植樹されている

④風の文化がある

⑤クレヨンしんちゃんが人気産業・文化面で共通項の多いパリであれば、姉妹都市への可能性は他市と比べてもかなり高くなると思う。そこで、春日部市の姉妹都市を締結するための要件を伺う。

↓本市の姉妹都市の要件について特段規定はない。一般財団法人自治体国際化協会では「両首長による提携書があること」「交流分野が特定のものに限られていないこと」などを掲げている。



エッフェル塔と街路樹の桐の木



○「フレザーコースト（姉妹都市）は学生交流」「パサディナ（友好都市）は青年会議所の国際交流」の流れと違い、「産業や文化面でのパリとの姉妹都市」の可能性を伺う。

↓姉妹都市協定の締結にあたっては、相手方との友好親善的な交流や実務的な協力など、様々な交流の積み重ねが必要であると考えている。まずは、春日部桐たんす組合等をはじめとした民間団体と、パリ市の関連する民間団体との交流活動を注視してまいりたい。

【要望】今回は姉妹都市への「きっかけ」として取り上げた。そして、「かすかべジャパン」として春日部の魅力発信したいと思っている。この話を夢物語と言うならばそれまでですが、何もしなければ本当に夢で終わってしまう。春日部市民にとって「あつ」と驚くような、楽しくなるような、ワクワクするような明るい未来・希望へと繋げるために、まずは調査研究を要望します。

## いよいよオープン

### ハルカイト

○いよいよ8月1日の大風文化交流センター、愛称ハルカイトのオープンの日が近づいてきた。愛称ハルカイトがどのような経緯で決定したのか伺う。

↓応募のあった95作品について関係部署の職員で審査をし、全職員対象の投票により、愛称を「ハルカイト」に決定。「ハルカイト」は「春日部の風」の春と英語のカイトから名付けられ、春日部の伝統ある大風文化の意味合いも込められている。  
○オープンに向けた現在の状況を伺う。

↓5月14日から職員を配置し準備等を行っている。「地域住民の交流」の場は、大小の会議室・調理等が可能な実習室・オープンスペースとしても利用できる交流室・多目的ホール・各種スポーツに利用できる体育館・多目的広場があり、予約して利用ができる。「文化・歴史の発信・継承」の場は、大風文化の展示・郷土資料の展示を行う。展示の準備が整い次第、パンフレットの作成等を進め、多くの方に施設を知ってお越しいただくよう周知に努めていく。  
○大風の展示について伺う。  
↓大風文化の発信の場は、大風文化の展示・郷土資料の展示を行う。展示の準備が整い次第、パンフレットの作成等を進め、多くの方に施設を知ってお越しいただくよう周知に努めていく。

してもらえようとした。日本全国の様々な風の展示をするなど、来場する多くの方が大風文化に親しんでもらう空間づくりに取り組む。



○神明貝塚の展示、史跡の現地と連携した活用について伺う。

↓「土器作り教室」の土器焼き会場としてハルカイトを利用し、参加者へ展示解説や貝塚現地の案内を予定している。神明貝塚のボランティア研修や史跡現地で活用するICTの解説機能の試行など、多方面での活用を検討している。

○ハルカイトと大風公園の相互の利用や、団体利用の利便性について新たな取り組みがあるのか伺う。  
↓関係部署と連携し、ハルカイトと大風公園の通行路の整備を進めていく。ハルカイトには大型バスが駐車できるスペースがなく、県道からアクセスする市道は大型車の通行が規制されているが、今後は市道沿いの住民の皆様の合意を得て大型規制の変更を行い、多目的広場の一部を利用し大型バスの駐車スペースを確保していきたい。

○完成式典について伺う。  
↓7月中下旬に行う予定。来賓・地域の皆様、子どもたちにもお越しいただきたい。式典当日は、施設の内覧会のほか、風になんだ催し等を企画している。



○今後の活用について伺う

↓ハルカイトは「大風」を広く発信する施設であり、「大風会館」「庄和北公民館」に変わる庄和北部地域の拠点施設である。そして、庄和地域には「神明貝塚」や「首都圏外郭放水路」・道の駅「庄和」など、様々な観光資源がある。地域の皆様にとって、訪れる皆様にとって、観光とコミュニケーションの拠点になるよう、周辺の観光資源と連携を図りながら、施設の利活用を進める。

【要望】地域の皆さん・観光客の皆さん・ハルカイトに足を運んでもらえるような、そして「また来たいね」と言ってもらえるような施設になること・運営を要望します。



はHPを  
し動画を  
く動かし  
↑詳細は  
市のHPを  
ご覧ください